

【支部総会報告】

京都支部

大北 哲也(大4回生)

平成29年2月18日(土)、聖護院御殿荘にて平成28年度学友会京都支部総会が開催されました。参加者は総勢66名でした。

15時より総会が行われ、神澤良明学友会会長(44回生)、山村憲一郎大阪支部長(61回生)、三好進兵庫支部長(58回生)、西関剛滋賀支部長(65回生)、松山宜生奈良支部長(56回生)よりご挨拶をいただきました。遠藤啓吾学長からは欠席のため、新棟建築の進捗状況、新たに創設される島津奨学金などの報告のお手紙をいただきました。母校近況報告では鈴木事務局長より新棟建築の状況について、写真を交えての紹介がありました。

15時45分から3題の学術講演が行われました。1題目は島津製作所の清水裕治氏による「光技術の臨床応用のご紹介」。近赤外光により脳の機能局在を解析することができるNIRSについて教えていただきました。2題目は三菱京都病院の桑原奈津美氏(大2回生)による「乳腺エコーとマンモグラフィに関する近年の動向と展望」。マンモグラフィにはトモシンセシスも取り入れられている施設があること。そしてマンモグラフィを撮影する診療放射線技師が、超音波検査も行うことの有効性を教えていただきました。3題目は済生会京都府病院の大澤啓次氏(65回生)による「京都医療科学大学で行っている線量計校正の紹介」。本学が有する高精度な放射線照射装置を用いた電離箱サーベイメータの校正について教えていただきました。

講演後は写真撮影を行い、17時30分より懇親会が行われました。厚東正之氏(35回生)の乾杯で始まり、美味しい鍋やお酒をいただきながら、昔話や近況報告などで盛り上がり楽しみました。

私事ですが、卒後3年目で少し緊張していた私に多くの諸先輩方から気さくに声をかけていただいて、楽しくお話することができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

最後になりましたが、参加していただきました来賓の皆様、大学の先生方、協賛していただいた各企業様ありがとうございました。これまで参加されていない方々にも是非ご参加していただきたいと思いますので周りにおられる学友会の方々をお誘いいただき、参加をお待ちしています。



以上